FUStart：フォローアップサービス検査の準備

2023 | UL Solutions

© 2023 UL LLC. All Rights Reserved.

目次

FUStartの概要	05
ULの概要	08
フォローアップサービスの詳細	12
フォローアップサービスのツール	28
フォローアップサービス検査の要素	37
UL認証マーク	44
リソース	50

お急ぎですか？

- 本日、FUStartツール全体をレビューする時間がない方は、下のリンクをクリックしてください。ULのフォローアップサービスプログラムのいくつかの主要な要素に関する情報を確認することができます。
- UL認証マークの取得
- 初回ロット検査（IPI）
- フォローアップサービスのWebページで、ULマークの検査に関する要求事項、トレーサビリティのガイドライン、バリエーション・ノーティス（VN）に関する情報や校正の情報などの詳細を確認してください
- ULカスタマーサービスチームへのお問い合わせ
- ULのフォローアップサービス検査の準備に関する詳しい情報については、FUStartプレゼンテーション全体をレビューし、社内で共有してください。

myUL®クライアントポータル

myUL®,では、以下のことができます。

- 検査報告やバリエーション・ノーティスの確認
- 最新のULファイル/レポートのダウンロード
- UL規格へのアクセスおよびダウンロード
- ULラベルのオーダー
- ULサンプルのステータスの確認
- ULの見積もりの承諾

問題が生じた場合は、担当のフィールドエンジニアまでお問い合わせください。

myUL®は、ULプロジェクトファイル、製品情報、ドキュメント、サンプルおよびサービスの可視性を高めるための安全なオンラインソースです。

登録にはパーティーサイト番号が必要になります。これはULフィールドエンジニアから提供されます。

FUStartの概要

FUStartの概要

FUStartは、ULフォローアップサービスプログラムの準備を支援する、製造者のためのリソースです。

FUStart：

- ULフォローアップサービスプログラムの紹介
- 初回のフォローアップサービス検査の準備を支援
- フォローアップサービスにおける、お客様の役割と責任の理解に役立つ

FUStartの概要

FUStartは、リステッド、クラシファイド、サーティファイド、レコグナイズド製品のような、フォローアップサービス・プロシージャの対象となる製品の生産の導入をお客様に提供します。追加の情報は、お客様のアカウントを担当するフィールドエンジニアから入手することができます。

お客様のメリット

- FUStartは、生産および文書化の必要性に関する計画を立てるのに役立ちます
- 必要なトレーサビリティ、マーキング、試験、またその他の要件を知る事で、それらを工場の製造プロセス管理および品質管理システムに取り込むことができるようになります
- これらの要求事項を理解して対処すると、検査のスピードを速めることができるとともに、規格に適合した製品を製造する工場の能力に対する信頼が深まります
- こういったことが、ULマークの使用における不要な遅延を回避するのに役立ちます
- FUStartは、認証プロセスにおけるフォローアップサービスの役割を理解し、フォローアップサービス検査中に実施される内容について理解するのに役立ちます

ULの概要

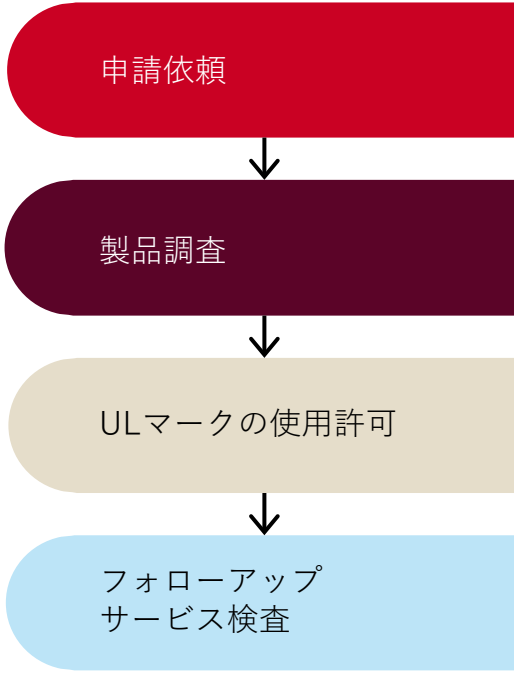
ULの概要

- 毎年ULマークは、世界中の数十億もの製品に表示されています
- ULは、お客様の投資を保護するため、継続的に取り組んでいます。これにより、お客様は準拠への道のりを容易なものにし、消費者からの信頼を高めることができます
- ULは、お客様、規制当局、小売業者、そして消
費者に、使用する製品に対する安心感を与えます

詳細は、UL.comにてご確認ください。

UL認証プロセス

- 申請依頼
  - 申請者は初回評価のため、製品をULに送付します
- 製品調査
  - ULエンジニアが製品の試験と検査を行い、要求事項への適合性を確認します
- ULマークの使用許可
  - プロジェクトおよび必要な初回ロット検査（IPI）が終了すると、ほとんどの場合において、ULマークを適用する許可が製造者に与えられます。詳細は、こちらにてご確認ください。
- フォローアップサービス検査
  - UL認証を継続する間、要求事項に引き続き適合していることを確認するため、製造工場で製品の定期的な検査が行われます



ULマークの使用許可

使用許可書（NoA）は、フォローアップサービス・プロシージャを改定し、初回ロット検査（IPI）が不要な場合、既存の製造場所におけるULマーク適用の許可を提供します。

完了通知（NoC）は調査が終了し、ULマークの使用を許可する前に、初回ロット検査が必要であることを通知します。

初回ロット検査（IPI）では製造者が、フォローアップサービスの規約で定義されている、適用される要求事項に従って製品を製造するための手段を有しているかどうかをチェックします。製造者は、IPIが問題なく完了するまで、マークを表示した製品を出荷することはできません。

製品へのULマークの使用許可は以下のいずれかによって提供されます。

- NoAの発行
- NoCの発行および必要なIPIの完了
- NoAまたはNoCのどちらも発行されていない場合は、ULフォローアップサービス・プロシージャ

フォローアップサービスの詳細

フィールドサービスの概要

- この必須プログラムは、製造者が引き続きULの要求事項に適合した状態でUL認証製品を製造していることを検証するために設計されています
- このサービスは、UL認証製品の製造、アッセンブリー、加工、処理、仕上げを行っている場所、または製品の保管やラベル付けを行っている場所で行われます
- 検査は、UL認証製品またはシステムに適した頻度で、ULフィールドエンジニアによって実施されます
  - 通常、検査は予告なしで行われます
  - 各工場訪問中に、ULフィールドエンジニアはULマーク*の付いた製品を確認します
- ULは、適合性の更なる確認のため、工場や一般市場などからサンプルを取得することもあります。
- *ULフィールドエンジニアが訪問した際に、ULマークが使用されていない場合もあります。このような場合、ULフィールドエンジニアは生産前確認訪問を実施します。

UL契約

マークの整合性 – ULマークの検査に関する要求事項

ULは、UL/C-UL/ULCマーク製品認証プログラムに関連付けられた、検査プログラムに関与する製造者およびULフィールドエンジニア両者の責任、義務、要求事項を定義しています。

グローバルサービスアグリーメントおよびフォローアップサービス規約

ULのお客様からリクエストされ提供した、特定のサービスに対するサービス契約条件を設定します。
これには、以下が含まれますが、これらに限定されません。

- UL認証マークの使用の管理
- フォローアップサービス検査
- 予告なしの検査
- 守秘義務

ULマークの検査に関する要求事項の詳細については、こちらをクリックしてください。フォローアップサービス契約条件を確認するには、こちらをクリックしてください。GSAを確認するには、こちらをクリックしてください。

マークの検査に関する全体の要求事項は、フォローアップサービス・プロシージャと、オーソリゼーションページに追加でリンクのあるULのウェブサイトに記載されています。

ULラベルのタイプ

タイプL

主に生命の安全性を目的とした製品、あるいは製造過程が一定レベルにおいてカスタマイズの影響を受けやすい製品を対象としています

訪問は予告なしの検査として計画され、製造者によって実際に使用されているULマークの数に基づく場合もあります

通常、製造者はULまたはULオーソライズド・ラベル・サプライヤーから、ラベルのULマークを購入します

オーソライズド・ラベル・サプライヤーに関する詳細については、
こちらをクリックしてください

ULラベルのタイプ

タイプR

主に電化製品、コンポーネントおよびその他の製品を対象にしています

訪問は通常予告なしで行われ、年に4回以上実施されます

製造者は、ULによって承認されたアートワークを使用してULマークを自身で印刷するか、ULオーソライズド・ラベル・サプライヤーにULマークを印刷してもらうことができます

UL認証マークは、粘着ラベル、モールド、刻印、エッチングまたはシルクスクリーン印刷などの複数の方法を使用して適用することができます

ULフォローアップサービスのタイプ

- UL認証製品の初回の生産と同時に行われます
- 新たな工場が許可ページに追加された場合、およびULスタッフが、マーク付きの製品が工場から出荷される前に、認証製品の実際の生産を評価する必要があると判断した場合は常に実施されます
- UL認証製品の製造者が、フォローアップサービス・プロシージャの要求事項に従って製品を生産していることを検証します
- IPIが必要でありながら、生産が行われていない場合などには、プレプロダクション訪問（PPV）を完了することで、IPIの要求事項を満足することができます

- お客様とスケジュールを設定すること以外は、他の検査と非常に類似しています
- 製品がフォローアップサービス・プロシージャで規定されている要求事項に適合している場合、ULフィールドエンジニアは、以降の生産で使用するラベルをリリースすることができます

ULフォローアップサービスのタイプ

重要

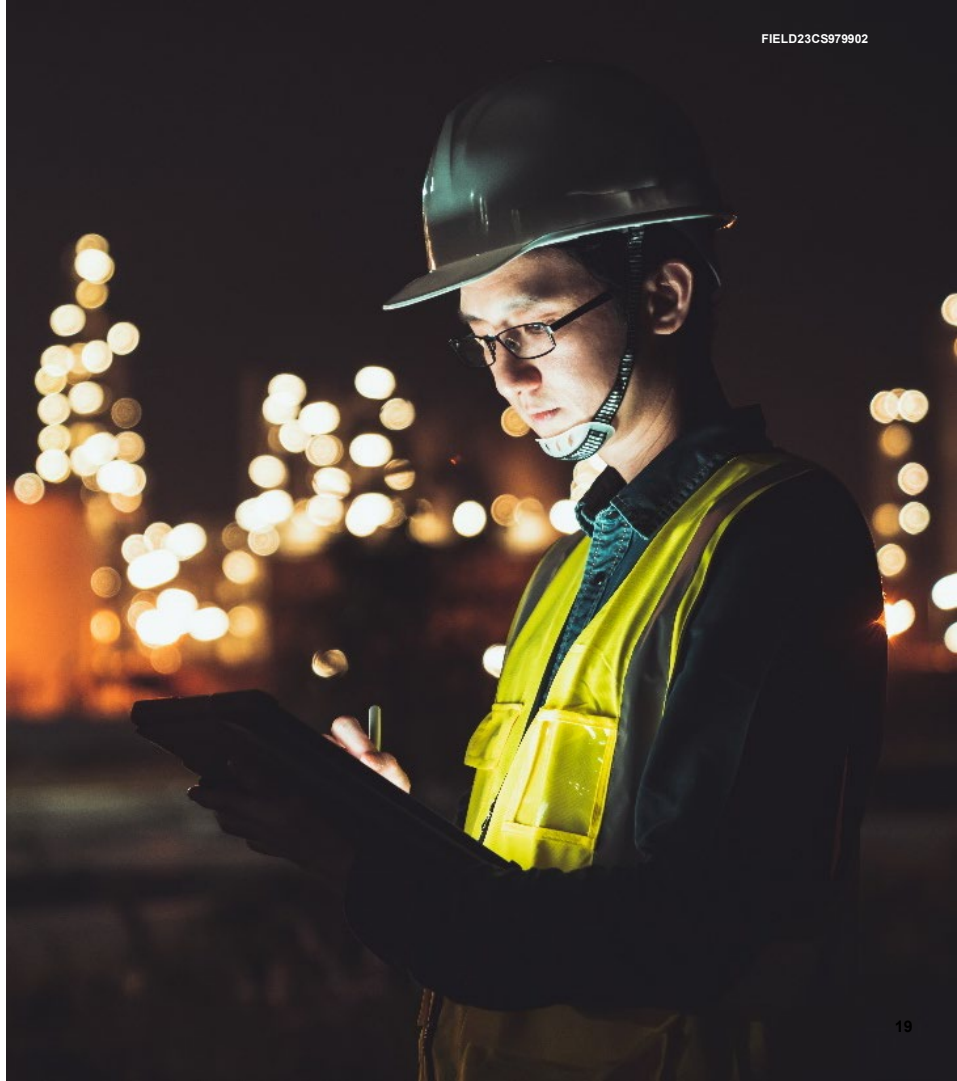
IPIが完了し、ULが工場で製造された代表の製品がフォローアップサービス・プロシージャおよび関連文書に適合していることを確認するまで、製品はULマークをつけて出荷できません。

IPIが要求される場合、検査日程がスケジュールされなければ、ULフィールドエンジニアが約2カ月以内に工場を訪問します。この訪問は、UL認証マークの管理を検証するために必要です。

初回ロット検査に続き、定期的な検査が行われます。製品にULマークが適用されていない場合、ULフィールドエンジニアは生産前確認訪問を実施する可能性があります。

ULフォローアップサービスのタイプ

- 生産前確認訪問 – ULマークが表示されている製品、あるいはULマークを表示する予定のある製品がなく、完全な検査ができない場合に実行される事があります
- 生産前確認訪問中にULは次のことを行います。
  - ULマークを表示した製品が最後に生産された日付の確認/検証
  - 注文、スケジュール、生産記録、予測を含む将来的な生産計画の検証
  - オープンの状態にあるバリエーション・ノーティス（VN）のフォローアップ（該当する場合）
  - VNの詳細については、こちらをご覧ください



ULフォローアップサービスのタイプ

お客様の要望に応じて、ULは以下のアイテムを検証して生産の準備状況を確認する場合があります。

- フォローアップサービス・プロシージャ
- 試験を行う能力
- 試験装置
- コンポーネントおよびサブアッセンブリーのトレーサビリティ
- ULマーク管理

ULフォローアップサービスのタイプ

スプリットインスペクション

複数の製造拠点において段階ごとに組み立てられた製品のコンポーネント、材料あるいは試験の適合性を検証するための検査です

例：複数の拠点を持つ電化製品製造者の、プリント配線板の製造を一ヵ所にまとめます。完成した配線盤は、組み立てられた工場でのみ、ULフィールドエンジニアによって検査されます。

ULフォローアップ検査の 頻度

検査の頻度は、製品、製造量（一部の製品）、および要 求事項に従って製品を生産する製造者の
能力によって異なります。

ULの責任

ULフィールドエンジニアは、検査の各要素を実行して、製造者がULの要求事項に適合しているかどうかを検証する責任を負います。検査の終了時に、ULフィールドエンジニアは検査レポートを発行して、検査内容を文書化、検査したモデルを特定します。必要に応じて、バリエーション・ノーティスを発行し、検査中に特定された不適合を文書化し、通知します。

検査レポートに関する詳細については、こちらをクリックしてください。バリエーション・ノーティスに関する詳細については、こちらをクリックしてください。

UL Solutions

ULの責任

ULは以下に対して責任があります：

- 検査中、フォローアップサービス・プロシージャを使用して製品の適合性を検証する
- 検査中に検証した製品のタイプを文書化する
- 製造者のUL認証マークの管理を検証する
- 工場試験プログラムにおける製造者の適合性を検証する
- ULの要求事項に対する不適合を文書化する
- 不適合への対処が必要な場合に、是正措置の有効性を検証する
- フォローアップサービス・プロシージャに指示がある場合にはフォローアップ試験サンプルを選択し、製造者に郵送指示を提供する

UL認証製品を生産している製造者の責任

UL Solutions

UL認証製品を生産している製造者の責任：

- 全てのULの要求事項を完全に満足している製品にのみ、ULマークを表示する事を確実にする
- フォローアップサービス・プロシージャによって定められているコンポーネントや材料のトレーサビリティを維持する
- すべての広告資料（ガイドラインはこちら）、電子参考資料（Webサイト、電子メール）、およびすべての販促品を含む、ULの要求事項に完全に適合していない、または許可されていない製品について、UL認証が参照されないようにする
  - ULフィールドエンジニアに施設への即時アクセスを許可する
  - 不適合に対する是正措置を講じる
  - 既存の検査文書がmyUL®ポータルでアクセス可能であるようにする、あるいはハードコピーを維持する
  - ULによって認証された拠点でのみ、UL認証マークを適用する
  - ULまたはULオーソライズド・ラベル・サプライヤーからのみ、ULマークを入手する

試験記録

UL認証製品の製造者によって実施される、要求される試験の記録は、以下を確認するために指定された期間保持する必要があります。

- 試験および測定機器の校正
- 試験の方法
- 試験の頻度と日付、および
- 試験で不合格となった場合の処理または是正措置。
- 指定の期間は、フォローアップサービス・プロシージャで明示されます。

フィールド
サービスのツール

フォローアップサービス・プロシージャの概要

- 承認された製品構造を記載
- フォローアップサービス・プロシージャで概説された要求事項を満足した製品は、ULプロシージャで指定されたULマークを表示することができます。これは、UL認証製品を識別する唯一の方法です

- 製造者が従う必要のある要求事項、およびULがULの要求事項への継続的な適合性を評価するために使用する要求事項を含みます
- 初回検査または初回ロット検査の前に、製造者に送られます
- 申請者および製造者は、フォローアップサービス・プロシージャの目的、要求事項および正確さを理解する必要があります

- 製造者は、ULプロシージャで確認されたエラーをすべて、ULカスタマーエクスペリエンスセンターまたはプロジェクトハンドラーに通知しなければなりません
- ご質問がある場合は、フォローアップサービス・プロシージャを発行しているプロジェクトハンドラーにお問い合わせいただくか、当社のウェブサイトからご連絡ください

フォローアップサービス・プロシージャ – 主な要素

- オーソリゼーションページ – ULの要求事項を満足した製品にULマークを適用することを承認された製造施設、および複数の製造拠点がある場合に割り当てられた、必須の工場識別マークを特定します
- リスティング・マークのデータページ/UL Marks Hub – UL認証マークの構成要素を特定します
- アペンディックス – UL認証製品に対する責任および試験の概要を示す、製造者およびULに対する指示が含まれます。また、ULの試験所に送付されるフォローアップサービスサンプルに必要な試験についての説明も含まれます
- フォローアップ検査の説明/標準化されたアペンディックスページ – ULプログラムに適用される、具体的な指示および責任が記載されます。これらの指示は、特定の製品カテゴリー内の、すべての製造者に対して同じです。
- セクションジェネラル – 複数の製品に関連する指示、構造の詳細、およびマーキング情報が含まれます
- プロシージャセクション – 通常は番号順に並べられ、ULによる認証を受けるために評価された製品について記載されます

フォローアップサービス・プロシージャの推奨事項

フォローアップサービス・プロシージャの内容や、新しいページあるいは改訂ページの内容を、利用可能になり次第すぐに注意深くレビューします

そうしなければ、製品のULマークの使用承認が遅れる可能性があります

フォローアップサービス・プロシージャおよびその他の文書の最新バージョンにアクセスするには、無料のmyUL®アカウントに登録してください

印刷される場合、フォローアップサービス・プロシージャを適切な状態で保管して、すぐにアクセスできる状態にしておき、また改訂や追加ページが利用可能になり次第、すぐに更新します

フォローアップサービス・プロシージャの管理は、製造者の責任です

フォローアップサービス・プロシージャを常に最新の状態に更新しておくと、追加の支出や検査時間の延長につながる不適合を回避するために役立ちます

申請者および/または製造者は、検査レポートのコピーを受け取ります。これは、myUL®ポータルでアクセスすることもできます。

検査レポート

検査レポートはULフィールドエンジニアが、工場の検査について文書化するのに使用されます

検査レポートの内容：

- ULフィールドエンジニアの氏名、製造者の名前、場所、工場代表者など、訪問に関する基本的な情報
- 訪問のタイプ（定期検査、IPIまたは特別検査）
- 訪問中に検査された全モデル
- 追加のフォローアップ試験のためにULの試験所に送付する必要のある、すべての製品サンプルに関する情報

バリエーション・ノーティス

バリエーション・ノーティス（VN）は、要求事項に対する不適合をすべて記録するためにULフィールドエンジニアによって発行される文書です。製品の検査では通常、生産プロセスの以下の側面に関する検証が行われます。

- 試験装置の校正
- 製造者の試験
- 文書管理
- 部品と材料
- 製品の構造
- マーキングとマニュアル
- トレーサビリティ

VNは、ULマークの不正使用が起きた場合の状況について記録するために発行されることもあります。VNはmyUL®ポータルで確認することができます。また、申請者および/または製造者に発行されます。

VNの解決

VNが発行された場合、製造者には、不適合のULマーク製品に対処するための3つのオプションがあります。

- フォローアップサービス・プロシージャを使って、製品を適合させる
- ULを参照する製品のマーキングを削除または消去する
- ULの要求事項に適合していない製品を廃棄する

ツールに関する追加情報

代替構造の評価：フィールドエンジニアが代替構造のVN処置を決定した場合は、代替構造の評価を提出するため、ULにご連絡ください。代替構造で製造を継続したい場合は、ULカスタマーサービスに連絡して、そのバリエーションを代替構造として提出しなければなりません。この手続きには申請者が関与する必要があります。評価期間中に製品を出荷する場合は、お客様自身の責任で行ってください。

コンプライアンスおよび是正措置の維持：ULの要求事項への適合性を維持することは、製造者の責任です今後の不適合を回避するため、製造者は根本原因分析を実行し、是正措置計画を作成すべきです。詳細については、フォローアップサービスウェブサイトにある「バリエーション・ノーティスと是正措置」のドキュメントをご覧ください。

VNフォローアップ：ULフィールドエンジニアは、処置が実施され、バリエーションが解決されたかを検証するため、すべてのVNアイテムをフォローアップします。

ツールに関する追加情報

サンプルタグ

サンプルがフォローアップ試験のために試験所に送られる際、多くの場合にULフィールドエンジニアがサンプルタグを完成させ、各サンプルのセットに取り付けます。製造者は、選択されたサンプルがスケジュール通りに正しい試験所に送られるのを確認する責任があります。ULフィールドエンジニアは発送のための指示を提供します。

この試験の結果は、ULの要求事項への継続的な適合性を判断するのにも使用されます。

myUL®

myUL® は、適合のための活動を簡素化できるオンラインツールやデータベースへの安全なアクセスを提供します。アカウントを作ると、ULレポート、プロジェクトの進行状況、バリエーション・ノーティス、検査レポート、ULスタッフディレクトリ、およびプラスチック、電化製品の配線材料、プリント回路基板などのようなコンポーネントの技術データにアクセスできるようになります。

フォローアップサービス検査の主な要素

フォローアップサービス検査の主な要素

構造要件

製品にULマークを表示する場合、製造者は、製品の構造がフォローアップサービス・プロシージャの要求事項を満たしていることを実証できなければなりません

コンポーネントは、ULのコンポーネント・レコグニションプログラム、またはスプリットインスペクションやこちらで説明されているその他のオプション のような、その他の方法を通して検証します

フォローアップサービス・プロシージャに規定さ れている必須の製品マーキングと取り扱い説明は、ULフィールドエンジニアが検証できる必要があります

フォローアップサービス検査の主な要素

コンポーネントと材料のトレーサビリティの文書化

UL認証製品で使われている材料とコンポーネントが、ULフォローアップサービス・プロシージャの記載と矛盾しないか検証することが、UL要求事項への適合性を確認する際の主な要素となります。

すべてのコンポーネントおよび材料がULフォローアップサービス・プロシージャの記載に沿っていることを確実にし、またULがいつでも検証できるよう、必要なすべての記録を維持することは製造者の責任です。

- 訪問中、ULは、製造者がトレーサビリティを維持していること、つまりコンポーネントがUL認証を受けている事を確認する能力があることを確認します。
- この事は以下を含みますが、これらに限定されません。ULレコグナイズドコンポーネント、ファブリケーティッド・パーツプログラム、プロセストワイヤプログラム、ワイヤリングハーネスプログラム、プリント基板アッセンブリー、ハイテク機器のサブアッセンブリー、リパッケージド・プロダクト・プログラム、スプリット・インスペクション・プログラム、あるいはドキュメント・オーディット（該当する場合）

ULのトレーサビリティ要件の詳細については、こちらをご覧ください。

フォローアップサービス検査の主な要素

必要な生産ライン試験

- 多くの製品では、該当する安全の要求事項に適合しているか確認するための、生産ライン試験を行う必要があります。
  - こういった場合、製造者は試験を実施し、不適合試験の結果や不適合製品の処分に関する試験記録を維持する必要があります。
- 製造者の生産ライン試験に加えて一部の製品には、試験所でのフォローアップ試験、またはULの立ち合いによる試験が必要です。
  - ULフォローアップサービス・プロシージャには、サンプルの要求事項、試験方法および合否基準が規定されています。
  - ULは、前回の製品検査以降に生産された製品や在庫品をランダムに選択し、製造者が試験所へ送付します。

フォローアップサービス検査の主な要素

検査、測定、および試験機器の較正

- フォローアップサービス・プロシージャの一部として要求される、または工場の検査中にULが使用するすべての製造者の検査、測定および試験機器は、少なくとも年に1回、トレーサブルな国家標準に対して校正する必要があります。
- 加工装置の一部として使用される機器、つまり製品の製造で使用される機器は一般に、フォローアップサービス・プロシージャで具体的に規定されていない限りこの要求事項の影響を受けません。

ULの校正の要求事項の詳細については、こちらをご覧ください。

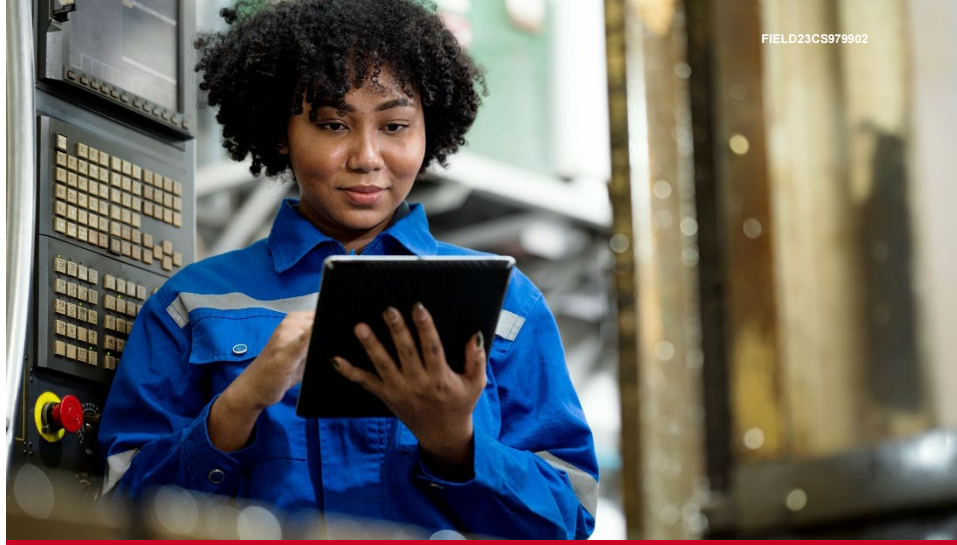
申し立てのプロセス

製造者が、フォローアップサービスの問題に関してULに同意せず、満足の行く解決策に達することができない場合、製造者は不利益を被ることなく、ULの監督レベルに解決のための見解を提示することができます。
ULフォローアップサービスの判断に異議を申し立てる必要がある場合は、当社までお問い合わせください

UL認証製品への変更

重要なステップ

- ULマークを表示した製品に変更を加える前に、ULの承認のために変更内容を申請してください。
- ULは変更内容を評価し、承認可能であれば変更の許可を発行し、フォローアップサービス・プロシージャを改訂します。
- フォローアップサービス・プロシージャの改訂されたページは、製造者に送付されるか、myUL®で確認することができます。改訂されたページは、ULマークの高潔さを維持するために使用される、フォローアップサービス・プロシージャに組み込まれます。



UL認証製品の構造を変更する必要がある場合は、フォローアップサービス・プロシージャに変更を加えるため、当社までお問い合わせください。

UL認証マーク

UL認証マーク

認証のタイプ

- リスティング – 製品がULの要求事項に適合しており、ULのリスティングおよびフォローアップサービスプログラムに沿って製造されていることを、ULが確認した
- クラシフィケーション – 製造者が特定の製品属性に関して、ULの要求事項に適合した製品を生産する能力を実証した
- コンポーネント・レコグニション – ULのリステッドまたはクラシファイド製品での使用を目的とした、部品またはサブアッセンブリーに使用される

UL認証マークの詳細なリストは、こちらをクリックして確認してください。

ULマークの構成とデザイン

製品に表示されるULマークは、次の4つの主な要素で構成されています。

1

「CERTIFIED」「LISTED」「CLASSIFIED」「RECOGNIZED COMPONENT」など、評価・認証の内容に応じたULのシンボル

2

製品名（製品カテゴリによっては、必要に応じて補助情報が含まれることがあります）

3

ULファイルナンバーまたはコントロールナンバー（4文字の英数字）、あるいはシリアル番号、ロット番号、発行番号のいずれか

4

製造者の希望に応じて、その他の情報（会社名、電気定格、警告マーク、日付コード、製造場所など）をULマークラベルに盛り込むことも可能です

ULマークの構成とデザイン

重要

- 独自のバージョンのULマークを使用するのではなく、ダウンロード可能なULマークのアートワークを使用します
- エンハンストULマークが製品に利用できる場合があります。エンハンストマークに関する詳細についてはは、Marks Hubをご覧ください。
  - エンハンストマークには、製品が認証されていることを確認するのに役立つ情報が含まれており、認証の範囲が説明されています
- ULは、ULマークの要素を含む、同じラベルに表示できる製品に関する追加の情報を要求する場合があります
- 詳細については、マーキング要件をご覧ください。

ULマークの調達

ULラベルをオーダーする

- タイプLマークについては、こちらをクリックしてください。タイプRマークについては、こちらをクリックしてください。

ULマークを調達する際に考慮すべき項目

- 要素、構成、場所および適用方法
- ラベルの素材は、さらされる条件（温度、表面の種類、環境）に対して適切な評価を受けていますか？
- 利用可能期間は3年に制限されているため、ULラベルのオーダー（紙またはホログラム）は、当面のニーズに合わせて行ってください。3年後に、ULラベルは新しいものと交換する必要があります。

製品に表示するULマーク、またはULレコグナイズドコンポーネントに表示するULマークに関する質問への回答については、ULカスタマーサービスチームまでお問い合わせください。ULマークの意味に関する詳しい情報については、ULマークおよびラベルウェブサイトをご覧ください。

ULマークの不正使用

ULマークは、UL認証の要求事項を満足している商品にのみ使用できる特権です。製造者がULの要求事項に適合していない場合、ULはマークの使用を保留する、あるいは製造工場の検査の頻度を増加させます。

- ULマークの使用に関する適切な管理が実証されたら、通常の検査スケジュールに戻すことができます。
- 監視や追加の管理の実施に関連する、追加の検査や管理費は、製造者に請求するという取り決めがなされていない限り、すべて申請者が責任を負うものとします。
- ULマークの不正使用がその後も発生すると、UL認証の取り消しを含む、より厳しい措置が講じられる可能性があります。
- ULマークの不正使用にお気づきになった場合は、当社までお知らせください。

リソース

追加リソース

コストの見積もり、およびお客様の工場への現地訪問のスケジュールを設定する場合は、当社までお問い合わせください。

ULはカスタマイズされた現地でのサポートとトレーニングを提供することで、お客様が初回のフォローアップサービス検査に備える事を支援します。

- フォローアップサービス検査への準備
- コンプライアンスを達成するための効果的な生産の計画
- ULマークの使用に関する、不要な遅延の回避
- 検査の繰り返しの回避

追加リソース

グローバルULカスタマーサービスチーム

- このチームは、ご質問の回答、情報の提供、および認証や適合プロセス中のお客様の支援を行います。
- 彼らは、お客様が適合プロセスを理解し、プロジェクトエンジニアを特定し、追加の適合サービスを説明するのに役立つ、優れた専門家です。

詳しい情報については、ULカスタマーサービスチーム までお問い合わせください。

追加リソース

ULナレッジサービス

ULナレッジサービスは、知識とトレーニングを最適な方法で提供するためには、個人と企業の能力、学習スタイル、およびニーズは大きく異なるということを認識しています。そのため、ULナレッジサービスでは、さまざまな提供方法に加え、参加者が利用することのできるトレーニングプログラムをご用意しております。

ULナレッジサービスは、お客様と連携し、UL認証の製品の要求事項を理解するのに役立つ、カスタマイズされたセミナーを提供しています。また、ULナレッジサービスは、あらゆるセミナートピックを、さまざまな場所で提供しています。詳細な情報は、アカウントを担当するフィールドエンジニアから入手することができます。

詳細については、ULナレッジサービスまでお問い合わせください。

追加リソース

UL認証マークは、製造過程でのみ製品に表示することができます。しかし、ULは現場にある製品にULマークが必要になる場合があることも認識しています。この場合、ULは次の2つの特別フィールドプログラムを提案しています。

- フィールド・エバリュエーション・サービス – フィールド・エバリュエーションを通して、ULは、設置された製品の安全に関する適合性を審査して、現地の規制当局に受け入れてもらうことができます。製品は通常、認証されていないか、認証以降に変更されています。
- フィールドインスペクション – フィールドインスペクションは、最近設置された、適切なULラベルが欠落しているUL認証製品に対して行われ、コストのかかる製品の取り外しと交換を回避し、時間とお金、両方を節約するのに役立ちます。

詳細については、フィールド・エバリュエーションおよびフィールドインスペクションに関する、当社のWebページをご覧ください。

追加リソース

Product iQ
Product iQは、ULの製品ディレクトリであり、すべてのUL認証製品に関する情報が含まれています

ULマークの版下用バージョン
さまざまな形式のULマークのデジタルファイルを検索します

ULラベルセンター
ULラベルに関する質問の回答を入手します

Marks Hub
アートワークのデザインや、承認に向けた提出

マーケティングガイドライン
認証のマーケティングに関するガイドライン

用語集
製品認証において使用される多くの用語の定義が含まれます

ULレポートとプロシージャへ安全にオンラインでアクセスするには、myUL®アカウントに登録してください

UL Solutions

Thank you

UL.com/Solutions

Safety. Science. Transformation.™

© 2023 UL LLC. All Rights Reserved.